

さて、四月に始まつた前期も、残り一週間ほどとなります。十
月十日（金）が「前期終業式」
一年間の折り返しです。

学校生活の一つの節目とし
て、学習や生活を振り返り、後期に向けた意気込みを語ります。

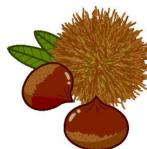




十一月になりました。夏場の蝉にかわって、草むらからは虫の音が聞こえてきます。秋の味覚も出回り始め、少しずつ、秋の気配を感じるようになります。

朝夕も随分と過ごしやすくなりましたが、日中はまだ暑い日が続いています。

例年だと、「衣替え」の時期でもありますが、もう少し先になりそうでしょうか。学校では、引き続き「熱中症」にも配慮しながら教育活動を進めてまいります。



前期 残りわずか

学ぶ 伸びる 育つ

やせじく
かじく
たくまじく

第8号
令和7年10月2日
中央小学校
文責 上原

に向け、熟議を行いました。6年生が計画しているブース毎に、委員さんやPTA役員さん、先生達に企画や取組内容を発表し、意見交換を行いました。参加者からは、中央感謝祭を一緒に盛り上げる視点で、子ども達の不安や悩みにに対するアドバイス、参加する側の立場から見る側の立場からの意見などもあり、本番に向け、貴重な時間となりました。



十月一日（水）に、「第三回 学校運営協議会」を実施しました。今回は、委員の皆様に加えて、PTA役員さん、本校職員、そして6年生と5年生の子どもたちが参加し、「中央感謝祭」

六年生修学旅行

客れトたつ観市
やてをぱい光のま
修い長ンて地特た、
学る崎フまな産
旅觀をしとど品荒
行光訪ツめにや尾



平和公園では、心を込めて折った千羽鶴を奉納し、誓いの言葉と全員の歌声が公園に響き渡り、平和への誓いをあらたにしました。





つて欲しい」という思いを受け取り、真剣に話を聞きました。午後は、原爆資料館見学とバスクガイドさんの案内でフィールドワークを行いました。本物を見て、聞いて、感じて、戦争の悲惨さや恐ろしさ、平和の大切さについて深く学ぶことができました。

六 年 生 修 学 旅 行

九月二十五日（木）～二十六日（金）の一泊二日の日程で、長崎方面に出かけました。一日目は、長崎市内で平和学習を行いました。語り部講話では、被爆体験を語り継ぐ会の田中さんの「令和のバトンタッチ」に荒尾を紹介する機会となりました。

中央小では、過去に起きた痛
ましい交通事故の悲劇を繰り返
さないよう、全校で交通安全の
意識を高めるために「交通安全
誓いの日」を設定しています。
【交通安全5つの誓い】と
【交通事故防止5つの行動】
しかしして（危険予測）
ともまる（一時停止）
みる（安全確認）
たまつる（安全確保）
つかめる（再確認）



泊夜は佐世保市のホテルに宿泊し、二日目はハウステンボスで班別に活動しました。二日間を通して、しっかりと学び、マナーを守った行動を心がけ、楽しく充実した修学旅行となりました。学んだこと、感じたことをこれから的生活に生かして欲しいと思います。

